

入札監理小委員会における審議結果報告

国土技術政策総合研究所等の施設管理・運営業務

(保全・警備・清掃)

国土交通省の国土技術政策総合研究所施設の業務について、当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 事業概要について

当事業は茨城県つくば市にある国土技術政策総合研究所（以下、「国総研」）等の施設管理・運営を行うものであり、保全、警備、清掃を行うものである。本施設は約 146 万㎡の敷地に 143 の施設を有した大型施設である。平成 24 年 4 月度事業より市場化テストを実施し、今回は 2 回目の実施要項案審議となる。

2. 事業の評価を踏まえた対応について

【論点】

平成 24 年度開始事業において、業務を保全、警備、清掃業務を一つの契約として包括化したことにより、参入可能な業者が限られ 1 者応札となったのではないか。

【対応】

業務を保全、警備、清掃業務にそれぞれ分割し、民間競争入札を実施することとした。また、保全業務及び警備業務については、総合評価方式を採用している。

3. 実施要項（案）の審議結果について

【論点】

保全業務の評価表について、評価視点が複数にわたる項目があり、配点基準がわかりにくく、また詳細すぎないか。（資料 2-2 P. 384 の評価表）

【対応】

評価表の作成において、外部の評価アドバイザーの指摘を受けて作成したものである。また、国総研において、明確な配点基準を作成しており、当該箇所の変更は行わないこととした。

3. パブリック・コメントの対応について

平成 27 年 9 月 18 日から 10 月 7 日まで実施されたパブリック・コメントにおいて、6 者から 33 件の意見等が寄せられた。これを踏まえ、以下のとおり必要な修正を行った。

- ・ 入札の実施手続き及びスケジュールに現地確認を追加した（資料 2-2 P. 11、資料 2-3 P8）
- ・ 剥離清掃の追加（資料 2-4 P. 39、P46～48）

以 上